



東 実

vol. 107
2021.12.21

■編集発行
岐阜県立東濃実業高等学校
PTA文化広報委員会
■責任者
PTA会長 安江 公志

東濃実業高校は創立100周年を迎えました



正門の目録贈呈式（10月8日）にて 新旧生徒会長



球技大会



コロナ禍での学校生活

PTA副会長 赤羽 隆吉

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年3月以降学校では休校となり「オンライン授業」が実施されました。これからの時代「テレワーク」や「オンライン授業」などが続くと思いますが、やはり直接会ってコミュニケーションをとることも大切だと思います。このコロナ禍において生徒たちは日常の何気ない時間を奪われ、とてもさみしい思いをしたと思います。生徒だけでなく、私達自身もこのように当たり前で過ごしていた何気ない時間が、どれだ

けありがたいことなのかを実感しています。それと同時に人と人とのつながりの大切さを感じています。まだ決して油断できない状況が続いておりますが、東濃実業高校にやっと生徒たちの元気な声に戻ってきたと嬉しく思います。生徒にとって大事な高校生活をPTA活動を通じて支えていき、多くの思い出が作れるようにと思いますので、今後のPTA活動をお願いするとともに、何かと不便の多い今日ですがこの状況が一日でも早く解消され、平穏な日々が取り戻せるよう心から願っております。



東濃実業高校におけるDX

教頭 相川 長徳

昨年度の半ば頃からDX（デジタル・トランスフォーメーション）という用語をしばしば目に耳にするようになりました。進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念のことで、ビジネスの現場ではこの分野に投資が集中しています。学校創立100周年を迎えた本校においても、時代の変化に対応すべく校務分掌にDX部を創設し若手職員3名が配置されました。主たる業務としては2系統あり、一つは生徒や保護者に対する教育支援、もう一つは教職員の働き方改革推進のた

めの各種システムの運用管理です。生徒たちは整備されたICT機器や、教育支援サービス『manaba』、リアルタイム授業支援アプリ『MetaMoJi ClassRoom』などを器用に使いこなし、コロナ禍を乗り切ろうとしています。また、我々教員も従来から導入されている各種システムに加え、自動採点システム『百問繚乱』で定期考査の採点業務を一気に効率化することができました。

今後はクールなデジタル技術を駆使しながら、これまで以上に心の通うヒューマンパワーを融合させ、地域に根差した新しい東実を築き上げていきたいと思ひます。

球技大会



10月4日（3年生）、10月5日（2年生）
10月6日（1年生）

コロナ対策のため、学年別で開催しました。クラスごとに工夫した応援グッズで大会を盛り上げました。PTAからスポーツドリンクとパンを配布しました。



球技大会を終えて

体育副委員長 3年4組 篠田 一真

1点の雲もない青空の中、私たちにとって最後の球技大会が行われました。今年はコロナウイルスの影響もあり、3日間にわたり、学年ごとに実施日を分けて行うという異例の開催でした。全員練習期間はなく、清水の舞台から飛び降りるつもりで臨みました。私のクラスは優勝をすることができなかったのですが、試合の中での声かけや周りからの声援が背中を押してくれたと同時に、一枚岩の団結を感じました。残りの高校生活では、一日一日を楽しめるよう、球技大会で固めた絆をさらに強めていきたいです。

文化祭

10月8日



動画部門
1位

1人1人が主役

3年3組 山田 一稀

今回「あずさ大賞」を頂き、仲間と共に物事を成し遂げることの大切さを感じました。正直な所、3年3組は、あまり仲良くありませんでした。文化祭で何をするかを決める段階でも軽い喧嘩になったり、3日で動画を完成させないといけないこともあり、クラス全体のやる気はほとんどありませんでした。しかし、「やるからには」と全力でできることに取り組みました。この取り組みの中で先生を含め、全員がそれぞれの個性が良い感じにまとまり、素晴らしいものができたと思うし、動画作成中の時間などクラス全体で大きな宝物を得たように思います。例年とは大きく違う文化祭でしたが、この活動を通してクラスだけではなく、学校全体の最高の思い出になったと思います。自分は、文化祭を行うにあたって一生懸命考えてくださったPTAの方々、先生方、生徒会役員、文化委員の方などすべての方に感謝の気持ちを伝えようと思います。本当にありがとうございました。東実生にとって最高の1日になりました。



クイズ大会
東実王
1位

仲間と一緒に

2年2組 平林 彩水

今回、「東実王優勝」という結果を残すことができ、とても嬉しく思います。出場するからには良い結果を残したいと意気込んでいたので、実現できて良かったです。この結果を残せたのは、最後まで私達のことをリードしてくれた生徒会長の藤井君と、他の人が解きにくい問題を、抜群の知識で回答する土田君がいたからだと思います。そして何より、私達3人の応援をしてくれたクラスみんながいたことです。入場する時のポーズや、応援メッセージを毎回考えてくれました。クイズが終わると「お疲れ様!」、「次も頑張るんだよー」と嬉しい言葉をかけてくれたため、改めて仲間の良さを感じられました。東実王クイズは3人で戦いましたが、優勝は2年2組のクラス全員で勝ち取ったものだと私は感じています。



マイナス プラス
一を十へ

文化委員長 3年1組 松本 悠慎

私は、文化祭を振り返り、とても良い形で終われたと思います。オンラインで行ったクイズ大会、飛沫対策を考えた未成年の主張、事前に動画を撮って本番で流した3年生の出し物、どれもコロナ禍だからこそ思いついた企画です。誰もが一と考えるコロナウィルスを私達は十と捉え、自分達に今できる「最高の文化祭」を作り上げることに成功しました。来年の文化祭がどうなるかわかりませんが、今の2年生が今年以上の文化祭を作り上げてくれると期待しています。

生活デザイン科の取り組み

衣文化類型

NIEの取り組みで、ファストファッションの購入・廃棄が地球環境に大きな影響を及ぼすことを受けて、SDGsに関する記事を中心に「エシカルファッション」について調べ、まとめています。「感情」をテーマに製作した衣装を着て、「願興寺DAY」のイベントに参加し、ファッションショーを披露しました。



食文化類型



地域特産品普及活動として、御嵩町の洋菓子店「ラ・プロヴァンス」様にご協力いただき、「きなっちゃカヌレ」を開発しました。御嵩町の特産品「舂五山茶」と「中鉄砲きな粉」を使ったカヌレです。販売は1月中旬以降を予定しています。

福祉看護類型

高齢者・障がい者に対するリハビリについて理学療法士の先生から講話をしていただきました。課題研究ではこのお話の内容を生かして、介護予防班、防災班、要介護支援班の3班に分かれて、地域の方々に向けて健康で安全な生活を送るための活動をしていきます。



保育類型



本年度は「つみきのおしろ」を類型テーマとし、25人それぞれが努力（積み）を積み上げて一つの目標（城を築くこと）を達成することを掲げ、日々励んでいます。

保育検定合格を目指しながら、課題研究に取り組んでいます。

コンクール結果

第9回伝統文化裁縫コンテスト	アイデア作品部門	優秀賞	「星逢う夜」	岩井 陽芽
第9回伝統文化裁縫コンテスト	衣服作品部門	優秀賞	「思いをつなく」	梅下 詩央里
第7回紙しばい&絵本コンテスト	絵本部門	奨励賞	「わたしのゆめ」	満元 麻衣
第7回紙しばい&絵本コンテスト	絵本部門	さぎ草賞	「やってみよう！」	鈴木 菜智



商業科の取り組み

ドライブスルー・ウォークスルー販売

起業創造類型では、毎年岐阜市にある企業「鶉舞屋」様と商品開発に取り組んでいます。今年度は地元の食材を使用した「ちゃちゃっ豚」と「ちゃちゃっ鶏」を開発しました。開発に際し、加茂農林高校で作られたニンニクを味のアクセントとして使わせていただきました。コラボレーションの幅を広くすることもできました。先輩が残してくれた、ドライブスルー・ウォークスルー販売方法も継承しました。調理がとても簡単で、おいしく召し上がっていただける自信の商品です。ぜひ、ご賞味ください。



みたまち「宿の市 霜月」に出店



毎月第1日曜日に名鉄御嵩駅のさんさん広場で開催されている「宿の市 霜月」に簿記会計類型が出店させていただきました。出店したことで、地元を盛り上げる取組を知る機会にもなりました。今後も機会がありましたら、参加させていただき、地域の活性化に携わりたいです。

創立100周年事業

10月8日 正門の目録贈呈式

11月3日 創立100周年記念式典

令和3年11月3日に本校創立100周年記念式典を挙行了しました。コロナ禍の中でしたが、箏曲部と吹奏楽部2名の演奏に続き、厳粛な中にも穏やかさのある本校らしい式を行うことができました。また、100周年記念事業の1つとして素晴らしい校門が出来上がりました。



部活動の成績

令和3年6月～10月

部活動名	大会名	男・女	団体・個人	成績
卓球部	中濃地区総体	女	団体	優勝
	岐阜県高校生新人大会	女	シングルス	ベスト8 1-1 武藤瑠菜
	全日本選手権大会ジュニアの部 中濃地区予選	女	シングルス	ベスト4 1-1 武藤瑠菜 ベスト8 1-3 奥村采花
弓道部	中濃地区高等学校総合体育大会	男	団体	2位 Bチーム 2-3 山田健大 2-4 大池星翔 2-3 飯田樹靖 2-4 岩井琉真 2-3 長瀬光輝
		女	団体	2位 Aチーム 3-5 横井ここな 3-5 島尻実奈 2-1 鈴木美桜 3-5 仙田日菜多 3-6 若尾陽菜
		男	個人	2-3 山田健太
		女	個人	3-6 若尾陽菜
陸上競技部	全国高校総体東海予選	男	400m	出場 3-1 石田将都
		女	100mH	準決勝進出 3-2 稲熊汐里
	岐阜県選手権	女	4×100mR	8位 3-2 稲熊汐里 3-2 田中亜実 3-6 巴里花 1-2 稲熊伶圭 東海選手権出場
			100mH	4位 稲熊汐里 東海選手権出場
	中濃地区総体	女	100mH	優勝 3-2 稲熊汐里
	岐阜県高校新人大会	女	200m	6位 1-2 稲熊伶圭
東海高校新人大会	女	200m	出場 1-2 稲熊伶圭	
バドミントン部	中濃地区新人大会	女	団体	4位
バスケットボール部	中濃地区総体	男	団体	3位
	中濃地区総体	女	団体	準優勝
テニス部	岐阜県高等学校新人大会	女	団体	3位
ボート部	第68回 東海高等学校総合体育大会	男	ダブルスカル	出場 3-1 竹腰公陽 2-1 後藤匠海 2-3 的場直喜
			総合	2位
	中濃地区高等学校総合体育大会	男	ダブルスカル	2位 2-3 的場直喜 2-3 佐伯勇弥
			ダブルスカル	3位 2-1 後藤匠海 2-2 藤井啓太郎
			舵手付き クォドルプル	2位 3-1 竹腰公陽 2-1 西野僚徒 2-1 高橋滯人 1-3 三浦大地 2-2 土田純平
	岐阜県高等学校新人大会	男	シングルスカル	2位 2-3 的場直喜
第35回 中部高校選抜競漕大会	男	シングルスカル	出場 2-3 的場直喜	
ソフトボール部	岐阜県高等学校新人大会中濃地区予選	女	準優勝	
	岐阜県高等学校新人大会	女	ベスト8	
ホッケー部	中濃地区高等学校総合体育大会競技	女		優勝
吹奏楽部	第45回全国高等学校総合文化祭		吹奏楽部門	文化連盟賞
	第59回岐阜県吹奏楽コンクール 岐阜県大会		A編成の部	金賞
写真部	岐阜県青少年美術展	男女	個人	奨励賞 3-4 片桐一揮 3-4 満間唯華 3-5 岡田和海 3-5 村瀬紗菜
	岐阜県高校写真コンテスト	女	個人	優秀賞 2-1 日下部花 奨励賞 2-1 原彩月 1-4 渡邊結衣
	学生フォトコンテスト	女	個人	優秀賞 3-2 中島梨花 佳作 1-6 鈴木莉央
	デジタルアーカイブコンクール	男女	団体	奨励賞 1班 2班
美術部	中濃地区高校美術展			優秀賞 3-3 北野大誠 3-6 梅下詩央里 奨励賞 3-3 遠山美結
箏曲部	第90回岐阜県高等学校連合音楽会		器楽部門	金賞 岐阜県教育委員会賞
	第45回全国高等学校総合文化祭		日本音楽部門	文化連盟賞
商業部	第67回岐阜県高等学校商業実務競技大会		簿記 上級の部 団体	6位 3-1 大脇三奈 3-1 斉藤美優 3-2 水本未来 3-3 今井有桜 3-3 表側杏佳 3-6 曾我如果穂
			簿記 初級の部 団体	5位 1-1 宮脇貴太 1-2 後藤楓果 1-2 新海萌 1-2 松山結仁
	第43回東海地区高等学校商業実務総合 競技大会		簿記 団体	出場 3-1 大脇三奈 3-1 斉藤美優 3-2 水本未来 3-3 今井有桜 3-3 表側杏佳
	第67回岐阜県高等学校商業実務競技大会		情報処理 上級 個人	優良賞 3-3 袴田柚衣
	第43回東海地区高等学校商業実務総合 競技大会		情報処理 個人	出場 3-3 袴田柚衣 3-4 澤野大輝 2-3 熊谷海斗